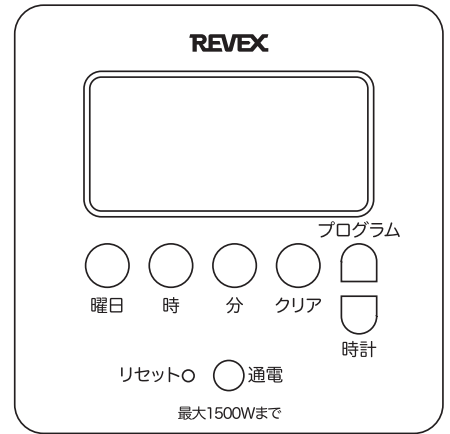




カンタン操作 デジタルタイマー 取扱説明書



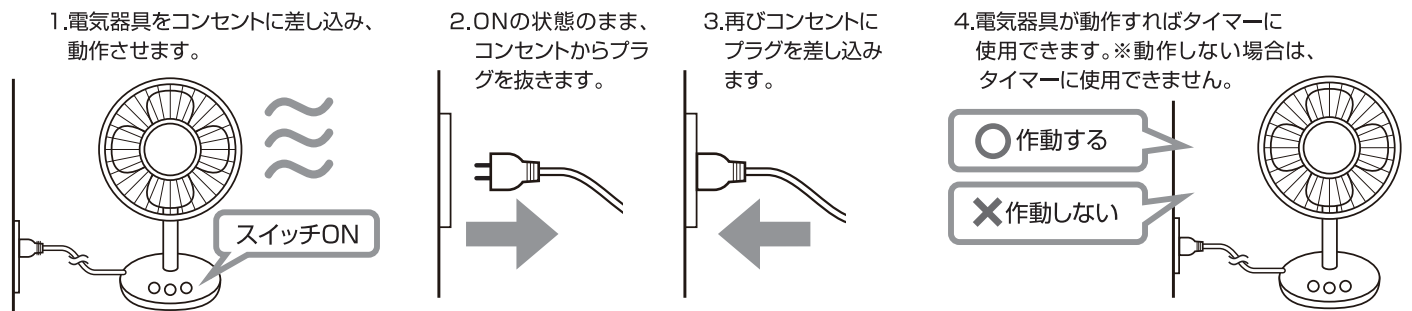
この度はPT80DW/DBKをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、台紙と共に大切に保管してください。

本製品は定格電圧AC100Vでご使用いただき、パッケージ台紙に記載した定格使用電力を超えないようご注意ください。また、台紙中折面の「安全上のご注意」と「保証規定」を必ずお読みください。

1 ご使用する電気器具が本製品 (PT80DW/DBK) で使用可能か確認する

ご注意: プラグをコンセントに差し、通電後にリモコンかスイッチでONにしないと動作しない電気器具は、このタイマーには使用できません。下記を参考に、電気器具が使用できるか確認してください。

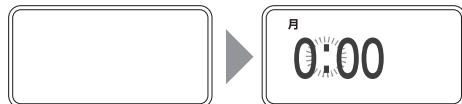
●タイマーに使用できる電気器具かどうかの見分け方



2 ご使用になる前に・・・まずコンセントに差し込み内蔵電池を充電してください

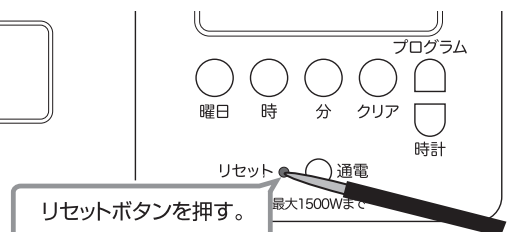
●液晶画面表示及びタイマーのコントロールは内蔵充電電池で制御しています。お買い求めになった時は、充電電池が放電している可能性があります。液晶画面の文字が出ていない場合、また、液晶がはっきり見えない場合は本製品をコンセントに差し込み、1時間程度充電すれば液晶が表示されます。

※表示されない場合は下記に従いリセットしてください。



3 リセット (初期化) ※ボールペンや爪楊枝など先の細いものをご用意ください

- 充電しても液晶画面の表示が出ない場合は「リセット」ボタンを押せば、表示されます。
※画面に全情報を2秒間表示後、時計表示になります。
- 液晶画面に表示がはっきり出ている場合、設定する前に一度「リセット」ボタンを押して初期化することをお勧めします。
※全ての入力された情報は消えて初期化されます。



4 現在時刻の設定 ※時刻表示は24時間表示です。



- 1) 「時計」ボタンを押すと画面の“時計”表示が点滅します。
- 2) 「曜日」ボタンを押すと月→火→水→…と曜日が変わります。本日の曜日を表示したら、「時」ボタンを押します。
- 3) 「時」ボタンを押すと0→1→2→3…→23→0→…と時刻(時)が変わります(24時間表示)。
- 4) 「分」ボタンを押すと0→1→2→…→59→0→…と時刻(分)が変わります。
- 5) 現在の時刻に合わせ終わったら「時計」ボタンを押します。画面の「時計」表示が消え、現在時刻の設定は完了です。

参考：●途中で数字を早く進めたい場合は、それぞれのボタンを3秒以上長押しします。希望の数字が近くなったら長押しをやめて1回ずつ押します。

- 後日、時計時刻を修正したい場合は、同様に「時計」ボタンを押して修正することができます。
- 「クリア」ボタンは現在時刻設定時には使用できません。
- 現在時刻の設定モード(画面の“時計”表示が点滅)のままにしておくと、3分後に現在時刻表示に戻ります。

5 タイマープログラムの設定(タイマーをON/OFFしたい時刻の設定)

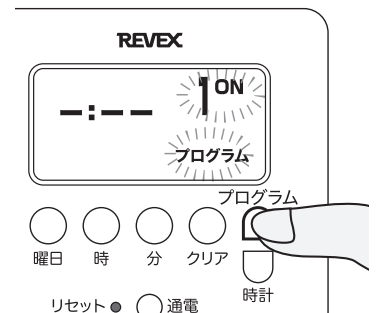
使用する電気器具を『入』にしたい曜日と時刻を設定します。

- 1) 「プログラム」ボタンを1回押すと画面の“プログラム”と“1ON”の表示が点滅します。
※1つめのプログラムに電気器具を『入』にしたい曜日と時刻を設定します。
- 2) 「曜日」ボタンを押してONにしたい曜日を選びます(押すたびに表示が変わります)。
下記10種類のリストから選びます。希望の曜日が出たら「時」ボタンを押します。

「曜日のリスト」

→月火水木金土日(毎日)→月→火→水→木→金→土→日→月火水木金→土日→

- 3) 「時」ボタンでONにしたい時刻の「時」を設定します。
- 4) 「分」ボタンでONにしたい時刻の「分」を設定します。



使用する電気器具を『切』にしたい曜日と時刻を設定します。

- 5) 「プログラム」ボタンを1回押すと画面の“プログラム”と“1OFF”の表示が点滅します。
※1つめのプログラムに電気器具を『切』にしたい曜日と時刻を設定します。
設定の方法は上記と同じです。
- 6) 以下、必要に応じて2ON, 2OFF, ……24ON, 24OFFまで、同様に『入』『切』の時刻を設定します。最大24個のプログラムまで設定できます。※その際は曜日と時刻が重ならないように設定してください(重なりと誤動作の原因となります)。



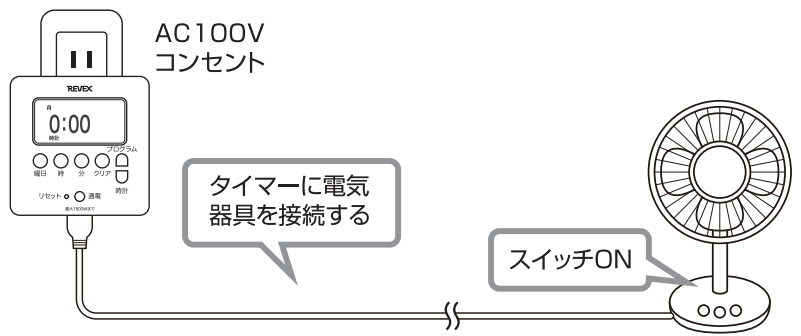
- 7) プログラムの設定が終わったら、「時計」ボタンを押して現在時刻表示に戻します。

※設定したプログラムの確認をしたい時は、「プログラム」ボタンを押すごとに、“1ON”“1OFF”“2ON”“2OFF”……の入力内容を表示しますので確認してください(他のプログラム番号に誤ってプログラムが入っていないか、24OFFまで確認することをお勧めします)。

- 入力内容を途中で消したい場合は、「クリア」ボタンを押せば数字が“—:—”に変わり消去されます。
- 再度「クリア」ボタンを押すと、画面に以前の設定時刻が表示されます。
- 設定時刻を変更したい場合は、変更したいプログラムを表示し、「曜日」「時」「分」ボタンを押して再入力します。
- プログラム動作中でも「プログラム」ボタンを押すと、設定したプログラムを確認することができます。
※画面に“常時”表示が出ているとき(常時ONモードの時)は、「プログラム」ボタンを押しても画面は切り替わりません(常時ONモードにつきましては後述します)。

6 タイマーと電気器具を接続する

- プログラム設定の終了後、本製品をコンセントに差し、使用する電気器具のプラグを本製品に差し込みます。最後に電気器具のスイッチをONにして完了です。設定した時刻になると、自動でON/OFFします。※但し、このタイマーはOFFスタートが基本です。設定したプログラムの時刻がすでに現在時刻にかかっている場合で、すぐにONにしたいときは、下記の『ONからスタートしたい時』をお読みください。



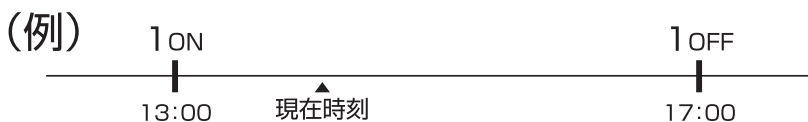
タイマープログラムモードの動作

- OFFからスタート：このタイマーはOFFからスタートが基本です。

1. 通常はOFFの状態からスタートして次のONにプログラム設定した時刻になると通電し、OFFに設定した時刻になると切れます。現在時刻がOFFに相当する時間帯からスタートする場合は、設定したONの時刻になると自動的にONになり、“通電ランプ”が青点灯し、動作しているプログラム番号の表示(“1 ON”など)が液晶画面右端に出ます。※すぐにONにしたいときは、下記の『ONからスタートしたい時』をお読みください。
2. プログラム設定したOFFの時刻になると、自動的にOFFになり、“通電ランプ”が消えて液晶画面右端に、動作したプログラム番号(“1 OFF”など)が表示されます。
3. 以降は設定したプログラム順に自動的に動作します。※プログラム設定時刻がダブらないように注意してください(誤動作の原因となります)。
補足：通電中にタイマーをコンセントから抜くと、通電ランプは消えますが動作表示はそのまま消えずに表示しています。再びコンセントに差し込むと、自動的に元のプログラム動作に戻り、通電ランプが点灯します。

- ONからスタートしたい時(初回のみ)：「プログラムボタン」を3秒間長押ししてスタートします。

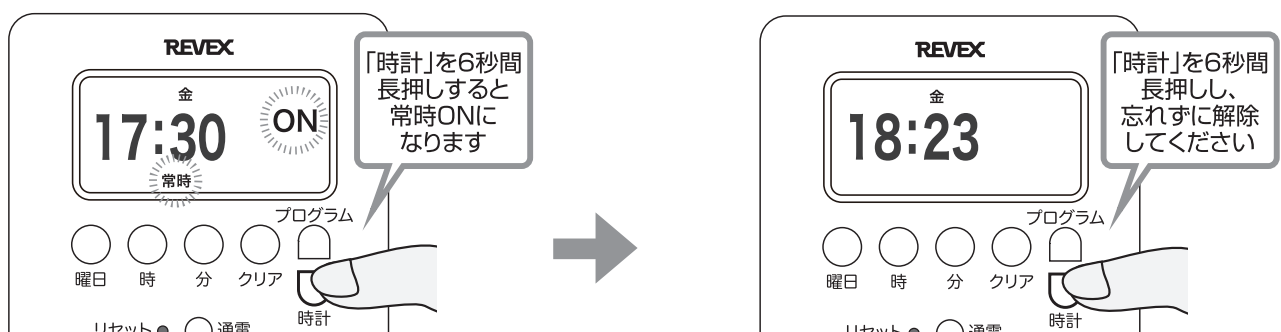
1. プログラムがONの時間帯にタイマーをすぐに通電してスタートしたい時は、「プログラム」ボタンを3秒間長押しします。通電ランプが青点灯し、液晶画面右端に“ON”の表示が出ます(注：この場合は“1 ON”ではありません)。
2. “ON”モードでスタートした後は、設定したOFFの時刻になると自動でOFFになります。その後、タイマーは設定したプログラム通りに自動的にON/OFF動作し、“1 ON”“1 OFF”などと表示します。



- ※逆に、通電(ON)している途中で“OFF”にしたいときは、同様に「プログラム」ボタンを3秒間長押しするとOFFになります。その後、次のプログラム設定した時刻になると自動でON/OFF動作します。

常時ONモードにするには (通電しているコンセントとして使用したい場合)

1. 「時計」ボタンを6秒間長押しします。通電ランプが青点灯し、右端に“ON”の表示がされ、下部に“常時”の表示が出ます。※ご注意：“常時”の表示が出ているときは、常にON状態のままとなり、プログラムの動作はしません。また、各ボタンも押せなくなります。
2. 常時ON設定を解除(OFF)するには、同じく「時計」ボタンを6秒間長押ししてください。時計表示になり、通常のプログラムに戻ります。※“常時ON”の動作が不要になりましたら、忘れずに解除してください。



PT80DW/DBKの機能 まとめ

- タイマープログラムモード** タイマープログラムを設定して電気器具を接続するだけで、設定した時間になると自動でON/OFFされます。
- 今すぐにタイマーをONまたはOFF** タイマープログラムOFFの時間帯に「プログラム」ボタンを3秒間長押しするとタイマーはすぐにONになります。また、タイマープログラムONの時間帯に「プログラム」ボタンを3秒間長押しすると、タイマーはすぐにOFFになります。どちらの場合もそのままにしておけば、次の設定したプログラム時刻になるまでONまたはOFFの状態を保ち、その後設定したプログラム時刻にプログラム通りの動作(ONかOFF)をします。
- 常時ONモード** 「時計」ボタンを6秒間長押しすると、通電ランプが青く点灯して「常時ON」モードになり、液晶画面に「常時」の文字が表示されます。※常時ONモードにしている時はタイマープログラムは動作しません。タイマープログラムモードに戻す場合は同じく「時計」ボタンを6秒間長押しして「常時」の表示を消します。
- 充電電池内蔵** 内蔵充電電池はコンセントに差し込んでおけば常に充電されています。突然の停電時でも時計機能は止まりません。また、コンセントから抜いて手に持って設定や確認操作をすることができます。
- 停電時バックアップ** コンセントから抜いたり停電した時でも、時計は停止せずにプログラム設定内容も消えません(フル充電時なら液晶画面は約1カ月間表示を続け、その後消えます。消えた後もプログラムのバックアップは保存されますが、さらに長期間通電させずに放置していると、内蔵電池が過放電になり設定内容が消えたり、再充電もできなくなる場合があります。長期保存する場合には、半年に一度は24時間以上充電してください。※再充電した時に液晶表示が鮮明に出れば、以前の設定データが残っており、現在時刻を合わせればそのまま使用できます。
※再充電しても液晶表示が出ない場合は、「リセット」ボタンを押すと液晶表示が出ます。この場合、**時刻や設定内容が初期化され、全て消えます**ので再度設定してからご使用ください。

よくあるご質問 Q&A

Q	A
■どのボタンを押しても動作しない。	液晶画面の下部に“常時”の文字が出ていませんか？ 常時ONモードのときは、すべてのボタンをロックして操作できなくなっています。解除するには「時計」ボタンを6秒間長押し、「常時」表示を消してください。
■液晶画面が消えている。	長時間通電させないでいると、内蔵充電電池が放電して液晶画面が消えてしまいます。コンセントに差し数時間程度充電すれば、液晶画面が表示されます(充電しても表示されない場合はリセットボタンを押してください)。
■コンセントに差し充電したのに、画面が出ない。	リセットボタンを押してください(ご注意:リセットすると現在時刻や設定したプログラムが初期化されます)。
■リセットボタンを押したら設定した内容が全部消えてしまった。	リセットボタンは全ての設定内容を消して初期化します。
■通電ランプが光っているが、電気器具が動作しない。	通電してからスイッチを入れたり、リモコンでONにしないと動作しない電気器具は、このタイマーには使用できません。
■通電ランプが光ったままになっており、プログラム通りに動作しない。	液晶画面の下部に“常時”の表示が出ていませんか？ 出ている場合は「常時ONモード」ですので、「時計」ボタンを6秒間押し続けて、OFFにしてください。
■タイマーがONになっているのを、途中でOFFにしたい。	「プログラム」ボタンを3秒間押し続けると、現在実行中のプログラムだけOFFにすることができます。そのままにしておけば、次のプログラムの設定時刻が来れば、プログラム通り動作します。
■同時に2台の電気器具をON/OFFしたい。	タイマーに延長コードをつなぎ、2台の電気器具を接続すれば使用できます。但し、電気容量が最大合計15Aを超えないようご注意ください(パッケージ裏面の「使用できる電気器具」参照。また、接続には十分ご注意ください)。
■時計の進みが異常に早い、または異常に遅い(“:”の点滅の速度)	時と分の間の“:”は1秒に1回点滅します。点滅がそれよりも異常に早い、または遅い場合は「リセット」ボタンを押してください(リセットすると現在時刻や設定したプログラムが初期化されます)。

使用できる電気器具(下記の最大電力以下の器具をご使用ください)

- ヒーター使用器具 1,500W以下(電気ポット、電気カーペット、暖房便座など)
- トランス使用器具 750W以下(テレビ、ステレオ、AV機器など)
- モーター使用器具 400W以下(扇風機、換気扇、循環ポンプなど)
- 照明器具 750W以下(電球イルミネーション、蛍光灯など)
250W以下(LEDイルミネーション、LED蛍光灯など)

壁面のコンセントから直接電源を接続する必要がある器具(オイルヒーター等)には使用できません。

使用方法は簡単!

液晶表示が出ていれば、
タイマーを手にとって設定できます。



1

充電

液晶は内蔵充電電池で表示します。ご購入時は、まず、コンセントに1時間程度差し込み充電してください。液晶画面に表示が出ないときは、リセットボタンを押します。



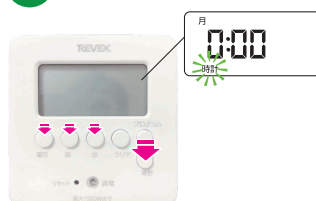
2



リセットボタンを押すと液晶画面が全表示後“00:00”と表示し、“:”が点滅します。全ての入力された情報は消え初期化されます。

3

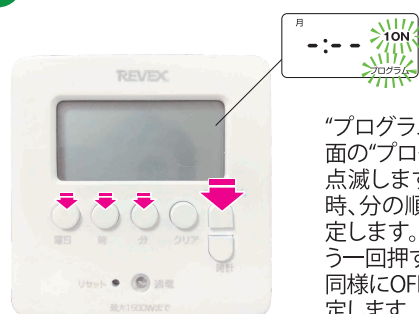
現在時刻の設定



“時計”ボタンを1回押すと画面の“時計”の文字が点滅します。ボタンを押して曜日、時、分の順に、現在時刻を設定します。

4

タイマーON/OFF時刻の設定



“プログラム”ボタンを1回押すと画面の“プログラム”と“1ON”の文字が点滅します。ボタンを押して曜日、時、分の順に、ONにする時刻を設定します。“プログラム”ボタンをもう一回押すと“1OFF”が点滅します。同様にOFFにする、曜日、時、分を設定します。

5

タイマー動作



タイマーをコンセントに差し、プラグ差し込み口に電気器具を接続し、電源をONにすれば、プログラム時刻に従ってタイマーは動作します。

定格電圧	AC100V、50/60Hz
最大定格入力電流	15A(1,500W) (抵抗負荷のとき)
本体消費電力	1W以下
プログラム最小設定時間	1分
プログラム設定内容	曜日、時、分
タイマー最大プログラム数	24
タイマー時計誤差	±4分以下/1カ月
充電電池	内蔵、AC100V 通電時自動充電
使用温度範囲	-5℃～+45℃

使用湿度範囲	10%～90%、 但し霧状の水滴が付着する 状況では使用できません
使用環境	室内専用、 屋外では使用不可
外形寸法	W79×H79×D33mm (突起物は除く本体寸法)
質量	約106g
安全規格	PSE
本体材質	ポリカーボネイト

※製品の仕様は性能改善などの理由により変更される事がありますので、予めご了承ください。